日本共産党中央区議会議員

奥村あきこ レポート

２０２３年
７月号
【Ｎｏ．105】

奥村あきこ事務所　中央区月島2-7-2
電話　3531-7136
区議団控室　電話　3546-5575
中央地区委員会　電話　3551-6820

２０２４年秋に強行

健康保険証の廃止は見直しを

６月20日～６月30日まで区議会第二回定例会が開かれ、22日に私、奥村あきこが日本共産党区議団を代表して一般質問を行いました。

「マイナ保険証」誤登録は命の危険も

マイナンバーカードを巡っては
▼公金受取口座の誤登録
▼コンビニでの証明書の誤発行
▼別人へのマイナポイント付与
▼別人のマイナンバーへの年金情報誤登録
などトラブルが続出しています。
中でも「マイナ保険証」に別人の情報が誤って登録される事例は７０００件以上も発覚しています。

マイナ保険証の誤登録によって、他人の医療情報に基づき誤った診断や薬の処方が行われれば、命を危うくする危険があります。
また、現行の保険証は有効期限までに新たな保険証が手元に届きますが、マイナ保険証は自分で申請しなくてならず、５年に一度の更新手続も必要です。手続を忘れれば無保険者となり、窓口で10割負担となるなど不利益ばかりです。

国まかせで責任果たせるか

区長に「マイナ保険証の資格確認システムで『無効・該当なし』と判断されるなどの不具合は把握は把握しているか」「窓口負担10割となったケースは」「特養ホーム等に厳重なマイナ保険証管理を負わせるのは問題では」など質問しましたが、答弁は「報告、相談は寄せられていない」「国の責任で取り扱い方針を示すべき」と、国まかせの答弁に終始しました。
「拙速な２０２４年秋の保険証廃止はやめ、問題を検証するよう国に求めるべき」との質問にも「国の動向を注視する」と述べるにとどまりました。

安全なシステムという前提は破綻しています。個人情報を扱うシステムとして体をなしていない実態が明らかとなった今、拙速な２０２４年の保険証廃止はやめ、仕組みのあり方を見直すべきです。

【質問項目】
1. マイナンバーカードについて
2. インボイス制度について
3. 都有地の活用について
4. 熱中症対策について
5. 学童クラブ待機児童解消について
6. 教育負担の軽減について
7. 教員不足の解消について

なんでも
生活相談
3546-5563（区議団控室）
3551-6820（地区委員会）

無料
法律相談
毎月第３火曜日３時から
要予約　連絡先は同上

晴海一丁目1番

最後に残された貴重な都有地

区民施設として活用を

朝潮大橋のたもとで、都立晴海総合高校や特養ホーム晴海苑がある一画に都有地（晴海一丁目1番）があります。

これまで警視庁の交通機動隊が使用していましたが、路上生活者の保護などを行なう自立支援センター「中央寮」が設置されます。

特別区を5ブロックに分け、各ブロックに1カ所ずつ、5年ごとの持ち回りで設置されます。

まずは自立支援に注力することが大事ですが、役割を終えたのちには、低家賃住宅やスポーツ施設、子どもや高齢者施設などにこの土地を有効活用していくよう一般質問で求めました。

これまでにも日本共産党区議団は2016年、日本橋の元中央警察署跡地の都有地の活用を提案し、2020年に保育所が整備されたという経緯があります。

区内で500㎡を超える都有地で、活用の余地が残されているのは、この晴海の土地が最後です。

選手村跡地のマンション整備などによる人口増で、区民施設は不足しています。

土地利用について、今回の「中央寮」設置は東京都から期間限定で無償提供されたものとのことですが、貴重な都有地を活用すべく、東京都としっかり協議をするよう今後も求めていきます。

勝どき区民館にて、一般質問など区政報告。（6／29）

区議団ホームページ
ぜひご覧ください↓

国に対して提出するため意見書２件を提案

◆インボイス制度の延期・中止を
◆保育士の配置基準の見直しを

インボイス=適格請求書制度　は消費税の納税を免除されてきた年間売上高1000万円以下の小規模事業者に新たな税負担を強いる制度で、10月から開始予定です。取引からの排除や、不当な値下げ圧力等を受ける懸念から、日本商工会議所など多くの団体が是正を求め声明を発表しています。

保育士の配置基準　は保育士１人が受け持つ子どもの数ですが、国際的に比較しても日本の配置基準は低すぎます。事故や虐待防止のためにも早期の見直しが必要です。

賛同した会派もあったものの、全会一致とはならず、残念ながらどちらも本会議に上程されませんでした。

■ 中央寮の概要

- ○ 事業主体　東京都、中央区（共同事業）
- ○ 設置場所　中央区晴海一丁目１番（都有地）
  ※無償貸与
- ○ 敷地面積　約2,200㎡の一部
- ○ 入所定員　50名程度

■ 設置スケジュール(予定)

時 期	内 容
令和５年７月	基本設計 【都】
令和６年４月	実施設計 【都】
同年10月	着工 【都】
令和７年７月	竣工 【都】
同年８月	入所開始